

平成 2 9 年度

第 6 回公民館運営審議会議事録

平成 3 0 年 3 月 9 日開催

平成 3 0 年 3 月 1 9 日承認

浦安市高洲公民館

○ 出席委員

委員	長	橋	本	高	良
副委員	長	米	山		泉
委員	員	渡	邊	聡	子
委員	員	湯	目	俊	明
委員	員	大	川	幸	子
委員	員	輕	部	節	子
委員	員	登	内		明
委員	員	西	村	正	彦
委員	員	永	田	美	繪
委員	員	越	村	康	英

○ 説明出席者等

高洲公民館長	高	梨	晶	子
高洲公民館長	堀	木	和	久
堀江公民館長	須	賀		満
富岡公民館長	峰	崎	晃	一
美浜公民館長	渡	邊		孝
当代島公民館長	伊	藤	勝	則
日の出公民館長	宇田川	幸	男	
生涯学習課長	島	崎	浩	一
事務局	小	泉	清	乃
事務局	鈴	木	澄	繪

平成29年度 第6回 公民館運営審議会会議録（議事要旨）

- 1 開催日時 平成30年3月9日（金）午後3時～5時
- 2 開催場所 高洲公民館 第3・4会議室
- 3 出席者
（委員）
橋本委員長、米山副委員長、渡邊委員、湯目委員、大川委員、軽部委員、登内委員、西村委員、永田委員、越村委員
（事務局）
高洲公民館長、中央公民館長、堀江公民館長、富岡公民館長、美浜公民館長、当代島公民館長、日の出公民館長、生涯学習課長、高洲公民館主査、高洲公民館副主査
- 4 傍聴者 なし
- 5 議 題
 - I 開会
 1. 委員長挨拶
 2. 教育委員会挨拶
 - II 協議
 1. 報告事項
 - (1) 平成29年度公民館主催事業1月～2月実施統計
 - (2) 平成29年度浦安市公民館利用者研修会開催結果報告
 - (3) 第22回当代島公民館文化祭開催要項
 - (4) 平成30年度浦安市公民館運営方針（案）
 - (5) 平成29年度うらやす子ども俳句大会開催報告
 2. 審議事項
 - (1) 平成30年度公民館主催事業（4月～6月）開催計画
 3. その他
 - (1) 次回会議の予定
- 6 議事概要及び会議経過
 - I 開会
 1. 委員長挨拶

2. 教育委員会挨拶

II 協議

1. 報告事項

(1) 公民館主催事業（1月～2月）参加状況報告

各館の状況について、各公民館長より報告を行った。

(委員) 中央公民館と日の出公民館で、アンガーマネジメントの講座がありましたが、講師は同じ方ですか。また、公民館同士で調整を行って実施となったのか。

(事務局) 講師は同一です。特に公民館同士での調整は行っていません。通年事業の講義の一コマとしてお願いしました。

(委員) 高洲公民館の「LGBTの講座」ですが、センシティブで難しい内容ですが、講座を進めるにあたり気を使ったことなどはありますか。

(事務局) 切り口が難しいテーマではありますが、多様性をどのように考えているのかという中で、人権講座の一つとして、LGBTを切り口に決まりました。講師は、市民活動センターに市民活動登録をしている団体に協力をしていただきました。市民活動として浦安の中で活動している人たち、より多くの皆さんに理解をしてほしいと活動している団体ですので、特にプライバシーに配慮した会場づくりなどの対応はしておりません。

(委員) 公民館事業で課題と考えられるものはないのか。唯一、高洲公民館が課題として参加者の減少と言われていましたが、他の公民館でも課題があるのではないかと。課題を提示して問題を共有化したほうがよいのではないかと。また、もっとPRできる事業がそれぞれの公民館であるのではないかと。

(事務局) 事業をやって見えてきた課題については、アンケートなどを通して次年度にどのように工夫できるかなど、総括的なまとめについては各館で行っています。また、家庭教育学級の参加者の減少については、高洲公民館だけの課題ではなく、全体的な傾向として集まりにくいというところがあります。各公民館の担当で意見を出し合い課題共有は行っているところです。

学習テーマとしての課題としては、ルネサンスを発行するにあたり、全体のすり合わせはできていませんが、高齢者学習では「おたっしや体操」などの健康づくりをやること、家庭教育学習支援では全体的に取り組む必要性を共有化し、「家庭教育学級」や「子育て支援事業」の実施などを運営方針に落とし込んでいます。

(委員) 富岡公民館の「漁師町時代の浦安の暮らしとことば」に参加しましたが、全盛期の浦安の漁師町から埋め立てが始まり、漁業が衰退していく様子やその後漁師がどのような状況になったかなどを浦安弁で話していただき、とても面白かったが、参加者が少なく残念だった。参加者を見ると、漁師の暮らしについては興味を持っていて時間も多く取っていたが、浦安のことば

についてはあまり興味がないようだった。浦安の歴史でもあるので、長く続けてほしい講座だと思います。子どもたちが聞いても楽しく聞けるのではないかと思います。

(事務局) 参加人数が定員を達しなかったので、今後PRを考えて行っていきます。

(委員) 美浜公民館の「人権講座」に参加しましたが、土日開催のため、子どもから大人までたくさんの方が参加していました。子どもたちがたくさん意見を出していてとても良かったと思います。地味な講座でも表に出て大きな形になっていくと、公民館の活動が知的好奇心を満たしてくれるのではないかと思います。美浜公民館の総括になかったので、載せてほしかったと思いました。

(委員) 日の出公民館の「伝統文化事業 津軽三味線-早春のしらべ」を鑑賞しました。非常に盛況で、迫力がありとても良かったと思います。茶道と一緒にこなっていて、参加された方も喜んでいました。

(委員) 高洲公民館の「LGBTの講座」ですが、とても大事な講座だと思います。特に当事者の方と出会えるというのは、人権の壁を乗り越えてとても大事なことだと思いますし、そのような機会を地域の身近な公民館で作れたということは重要なことだと思います。参加者が少なかったということですが、公共性や公益性がとても高い大事なテーマを取り扱っている事業ですので、参加者を増やす工夫もしつつ、これからも続けていただきたいと思います。

講座のタイトルが「多様性を認め合える社会を目指したい」となっていますが、LGBTやセクシャルマイノリティであるとか性の多様性など、「性」という言葉をタイトルから外しているのはなぜですか。前面に打ち出したほうが問題のアピールになったのではないかと。

(事務局) あえて「性」という言葉を外したわけではありませんが、タイトルを見た方が拒絶をしないように、大きな意味で理解し合いたいという意味でタイトルの設定をしました。チラシの中にはどのような内容になっているかわかるようにしており、協力していただいた団体と意見交換をしながらテーマや表現方法などを決めました。

(2) 平成29年度浦安市公民館利用者研修会開催結果報告

当代島公民館長より公民館利用者研修会開催結果報告を行った。

(委員) アンケート8ページですが、公民館を利用した感想等があり、全体的に公民館職員が良くやってくれているという意見が多くありましたが、中にはマイナスな意見を言っている方がいました。正直に言ってくれる方を味方にしていかないといけないと思うが、そのような方にどのように共有していくのか。また、アンケートに「公民館内のマナーが良くない、スタッフの指導力が不足、特に土日祝は最悪」とありますが、どのようなことを指しているのですか。

(事務局) 言いづらいことを言うてくれることはありがたいと思います。一方、アンケートにもありましたが「理不尽なクレームも少なくないと推測されますが」にもあるように、実態もよく理解されている方も多いと思います。相談しやすい場というのは常に心がけ、サークルに声掛けを行っています。土日については、職員以外に管理人や警備員もいるので、みんな同じ目線・考え方で接するように努力していきたい。

(3) 第22回当代島公民館文化祭開催要項

当代島公民館長より文化祭開催要項の説明を行った。

質疑なし

(4) 平成30年度浦安市公民館運営方針（案）

浦安市公民館運営方針について、高洲公民館長より説明を行いました。

質疑なし

(5) 平成29年度うらやす子ども俳句大会開催報告

平成29年度うらやす子ども俳句大会開催報告について、富岡公民館長より報告を行った。

(委員) 対象は子どもだけですか。サラリーマン川柳のように公民館を利用している方に、公民館がこうあってほしいというような川柳を募集するなどがあると面白いと思う。

(事務局) 子ども俳句大会は、子どもたちの感性であるとか表現力を色々な自然や世の中を観察して、感性を表現してもらうことをきっかけにしており、小中学生を対象としており、大人向けにはまだ考えていません。公民館事業としては行っていませんが、川柳のサークルが市内で活動しており、文化祭などで作品を展示したり、県内の大会に参加しているという話を聞いています。

2. 審議事項

(1) 平成30年度公民館主催事業（4月～6月）開催計画

各館の開催計画について、各公民館長より報告を行った。

(委員) 審議事項（1）参考資料の「公民館主催事業一覧」ですが、運営方針の主催事業の基本体系と合っていて、どのような講座を開催するか具体的にわかりやすくまとまっていると思います。

4月から6月の事業で、運営方針にある30年度の重点事業は具体的にどんなものがありますか。

(事務局) 重点事業は1年の中で行う予定となっています。4月から6月では、高洲公民館では、障がいや多文化を理解するということころでは、「フットサルをとおして聴覚障がい者スポーツを体験しよう」、また、サークル育成支援とし

ては、「サークル活動の紹介・体験講座の募集」があります。他にも、堀江公民館の「きぼう青年学級」、当代島公民館の「イタリア文化講座」などがあります。

(事務局) 当代島公民館では、「カフェ・デ・あいらんど」との協働事業を昨年行いました。知的障がい者の方と一緒に講座を組むということで、あいらんどの生い立ちと彼らの生活を紹介したが、多くの賛同を得られたので、来年度も実施していきたいと考えています。

(委員) 県民の日や浦教研の日に子ども事業を行っていることについて、家庭ではとても助かっていると思う。運動会の振替の日などにも広げていただけたらもっと家庭が助かるのではないか。

(委員) 家庭教育学級は全館で取り組んでいると思いますが、産前産後の方で悩んでいる方も多くいるので、そのような方々も対象にしていきたい。

(事務局) 家庭教育学級は各幼稚園・小学校・中学校単位に実施していますが、一つの学校に一学級の開催が難しいため、合同での実施も多くなっています。家庭教育学級は、参加した方が自主企画で自分たちの課題を学んでいます。国の指針の中でも、これから親になる方への場づくりの重要性が言われていますので、中央公民館では、産前産後の方を対象に数年前から実施しています。これまで家庭教育学級を受講していたOBが企画・実施しています。これから親になる方を対象とした講座として、美浜公民館の「だっこ大好き！心地の良い抱っこを」の講座を行います。

(事務局) 産前産後の子育てミーティングは、自由参加のため、友人の紹介で産後の方は参加者が増えており、親同士の親睦を図りお互いの交流も深まっています。

(委員) アドバイスなどはないですか。

(事務局) 自主企画で話し合い学習となっていますが、専門的なところは講師を呼んで講義を受けています。

3. その他

(1) 次回定例会議の予定

事務局より次回の平成30年度第1回公民館運営審議会は、平成30年5月11日(金)午後3時から高洲公民館で開催することを確認した。

以上で平成29年度 第6回浦安市公民館運営審議会は閉会した。